

I. 本教材のねらいと 特徴

1. 本教材のねらいと特徴

本教材は、地域や職域の健診・保健指導等の保健事業の場で、短時間で禁煙支援に取り組むための知識や方法を保健医療従事者に習得してもらうことを目的にした学習教材です。

知識編では、メタボリックシンドローム対策や非感染性疾患(Non-communicable diseases: NCDs)対策における禁煙支援の意義、保健事業の場での禁煙支援の方法を学習します。

実践編では、健診・保健指導の場を例として、喫煙者に対して短時間で行う禁煙支援の具体的な方法を学習します。

本教材の特徴は、①自己学習が可能な教材となっていること、②これまでの研究成果や経験を踏まえ、健診等の時間が限られた場面で実施可能な方法を提案していること、③カウンセリングの動画のほか、保健事業の場で使えるお役立ちセリフ集が紹介されること等、実践的な内容であることです。

2. 本教材の構成

本教材は、印刷教材と映像教材の2つから構成されています。それぞれの構成は、下記の表1の通りです。印刷教材に連動した映像教材がある場合は、印刷教材に合わせて映像教材の動画を視聴しながら学習を進めてください。本学習時間の目安は約2～3時間です。

表1. 印刷教材と映像教材の構成

学習内容	印刷教材	映像教材
知識編－講義 「健診や保健事業の場で短時間でできる禁煙支援」	○	なし
実践編－カウンセリング学習		
1. 健診や保健事業での禁煙支援の取り組み方	○	なし
2. 禁煙支援の実際－短時間支援（ABR方式）	○	○（動画1～5）
3. 禁煙支援の実際－標準的支援（ABC方式）	○	○（動画6～11）
4. 喫煙に関するフィードバック文例集	○	なし
5. 短時間の禁煙アドバイス-お役立ちセリフ集	○	なし
資料編－禁煙支援に役立つ教材や資料		
1. 保健指導のための禁煙支援簡易マニュアル	○	なし
2. 喫煙に関する質問票	○	なし
3. 喫煙者用リーフレット（短時間支援用）	○	なし
4. 喫煙者用ワークシート（標準的支援用）	○	なし

5. たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約 第14条履行のための指針	○	なし
---	---	----

表2. 映像教材の学習内容

テキストのタイトル	動画の内容	ファイル名
動画1	ケースⅠの鈴木さんの場合 「短時間の禁煙アドバイスー重要性の強化」	ケースⅠ「禁煙アドバイスー重要性の強化」
動画2	ケースⅠの鈴木さんの場合 「短時間の禁煙アドバイスー解決策の提案」	ケースⅠ「禁煙アドバイスー解決策の提案」
動画3	ケースⅡの田中さんの場合 「短時間の禁煙アドバイスー重要性の強化」	ケースⅡ「禁煙アドバイスー重要性の強化」
動画4	ケースⅡの田中さんの場合 「短時間の禁煙アドバイスー解決策の提案」	ケースⅡ「禁煙アドバイスー解決策の提案」
動画5	ケースⅠの鈴木さんの場合 「禁煙治療のための医療機関等の紹介」	ケースⅠ「医療機関等の紹介」
動画6	ケースⅠの鈴木さんの場合 「禁煙実行・継続の支援ー初回面接」	ケースⅠ「禁煙実行・継続の支援ー初回面接」
動画7	ケースⅠの鈴木さんの場合ー禁煙治療編 「禁煙実行・継続の支援ー2週間後のフォローアップ(シーン1)」	ケースⅠー治療編「禁煙実行・継続の支援ー2週間後」
動画8	ケースⅠの鈴木さんの場合ー禁煙治療編 「禁煙実行・継続の支援ー1ヵ月後のフォローアップ(シーン2)」	ケースⅠー治療編「禁煙実行・継続の支援ー1ヵ月後」
動画9	ケースⅠの鈴木さんの場合ー禁煙治療編 「禁煙実行・継続の支援ー6ヵ月後のフォローアップ(シーン3)」	ケースⅠー治療編「禁煙実行・継続の支援ー6ヵ月後」
動画10	ケースⅠの鈴木さんの場合ーOTC薬編 「禁煙実行・継続の支援ー2週間後のフォローアップ 禁煙できている場合(シーン4)」	ケースⅠーOTC薬編「禁煙実行・継続の支援ー2週間後」 (禁煙できている場合)
動画11	ケースⅠの鈴木さんの場合ーOTC薬編 「禁煙実行・継続の支援ー2週間後のフォローアップ 禁煙できなかった場合(シーン5)」	ケースⅠーOTC薬編「禁煙実行・継続の支援ー2週間後」(禁煙できなかった場合)

